

2017 年度 入学 試験 問題

日本史 B

(試験時間 13:15~14:15 60分)

1. この問題冊子が、出願時に選択した科目のものであることを確認のうえ、解答してください。
2. 解答用紙には、記述解答用紙とマーク解答用紙の2種類がありますので注意してください。
3. 解答は、必ず解答欄に記入およびマークしてください。解答欄以外への記入およびマークは無効となりますので注意してください。
4. 解答は、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用し、訂正する場合は、プラスチック製の消しゴムを使用してください。特に、マーク解答用紙には鉛筆のあとや消しくずを残さないでください。
5. 解答用紙を折り曲げたり、汚したりしないでください。また、マーク解答用紙を記述解答用紙の下敷きを使用しないでください。
6. 解答用紙には、必ず受験番号と氏名を記入およびマークしてください。
7. マーク解答用紙への受験番号の記入およびマークは、コンピュータ処理上非常に重要なので、誤記のないよう特に注意してください。



I つぎの(1), (2), (3)の文章及び(4)の史料を読んで、それぞれの設問に答えなさい。解答は、漢字を用いるべきところには正確な漢字で記入し、マークすべきところには一つ選んで、その記号をマークしなさい。(40点)

(1) 694年、天皇を中心とする中央集権制度の整備を進めていた持統天皇は藤原京に遷都し、持統天皇から皇位を継承した文武天皇の時代の701年に大宝律令が完成して中央集権制度が確立した。つづいて、710年には元明天皇が新たに造られた平城京に遷都し、奈良時代を迎えた。そして、奈良時代は大宝律令や養老律令に定められた律令制を運用して政治が進められたが、律令制には次第に動揺が見られるようになった。このため、奈良時代の末期に即位した光仁天皇は律令制を再建する政治に力を注ぎ、その後即位した(A)天皇も父の政治方針を引き継いで、長岡京、平安京へと遷都を行って平安時代を迎えるなど律令制の再建に努力し、天皇に主導される律令制の再建をめざす政治は、平城天皇や嵯峨天皇にも引き継がれた。

しかし、嵯峨天皇と結び付いた藤原氏北家^①が天皇家との結び付きを強めて次第に勢力を増すと、10世紀後半からは摂関政治が行われて11世紀頃までつづいた。また、この頃には藤原氏に奉仕した清和源氏^②が武家の棟梁として成長する姿も見られた。

一方、摂関政治の行われた時代は、土地の開発が進化した時代でもあった。有力農民らの中で土地開発を行った者たちは11世紀に開発領主と呼ばれるようになったが、その中には政府の有力者や大寺社などに開発地を寄進する者が現れて寄進地系荘園^③が成立し、11世紀中頃にはこうした荘園が各地に見られるようになった。

問1 空欄Aにあてはまる天皇の名称を記しなさい。

問2 下線部①の藤原氏北家の人物が821年に設立した大学別曹の名称として正しいものを、つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 弘文院
- イ. 勸学院
- ウ. 学館院

エ. 奨学院

オ. 朝堂院

問3 下線部①の藤原氏北家の5人の人物に関するつぎの記述a～eについて、記述されている事柄が見られた年代順に正しく配列したものを、下のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

a. 藤原忠平は8歳で即位した天皇の摂政になった。

b. 藤原冬嗣は新しく設けられた役職である蔵人頭になった。

c. 父の没後に氏の長者となった藤原時平は左大臣になった。

d. 藤原良房は即位した天皇の外祖父として実質的に摂政の任についた。

e. 天皇は即位に功があったとして藤原基経を事実上の関白とした。

ア. a→b→d→e→c

イ. b→d→a→c→e

ウ. b→d→e→c→a

エ. d→b→c→a→e

オ. d→e→a→c→b

問4 下線部②の清和源氏の武将であり、1051年に陸奥守となって任地にくんだり、自身の子とともに陸奥の豪族安倍氏と戦い、出羽の豪族の助けを得て同氏を滅亡させた人物の姓名を記しなさい。

問5 下線部③の寄進地系荘園の絵図が今日、京都市の神護寺に残されている。この絵図に描かれた荘園は、9世紀初めに紀伊国で日根氏により開発され、1183年に後白河上皇から同寺に寄進されたもので、絵図には荘園の境界を示す5点の榜示の位置や、隣接する志富田荘、静川荘、名手荘の名称が記され、紀伊川（現紀ノ川）なども描かれている。絵図に描かれた荘園の名称を記しなさい。

(2) 11世紀後半の1086年から(B)上皇によって院政がはじめられ、その後院政は鳥羽上皇、後白河上皇に引き継がれていった。^④

そして、この院政が行われた時代に上皇と結び付き、武家として成長したのが伊勢平氏であった。伊勢平氏と院政を行った上皇との結び付きは平正盛よりはじまるが、正盛の孫であった平清盛は保元・平治の乱を契機に後白河上皇を支えるようになり、平氏は大きな勢力となった。しかし、平氏は院政がつづくなかで勢力を増すと政権をにぎり、1179年には後白河上皇を幽閉して専制的な政権を成立させた。このため、平氏に対する貴族、大寺院や武士らの反発が強まり、さらに、平氏追討の令旨が諸国に出されたことにより各地で挙兵が行われ、全国的な争乱となった。^⑤

1180年の源頼朝による挙兵も、この令旨に応じた挙兵の一つであった。清和源氏嫡流であった頼朝は挙兵ののち鎌倉を拠点に定め、自らの下に結集した東国の武士団を派遣して同族の源義仲らの勢力を打倒しながら平氏との戦いをつづけ、1185年に平氏を滅亡させた。また、頼朝は後白河上皇と対抗しつつ、同年の平氏滅亡後に守護・地頭の設置などを上皇に認めさせて鎌倉幕府を確立させ、1189年に奥州を平定し、1192年には後白河上皇没後に征夷大將軍に任ぜられた。

その後、1199年に頼朝は没したが、新たに將軍となった実子の頼家や、3代目の將軍となった同じく実子の実朝に幕府の実権は与えられず、幕府は有力御家人らの合議によって運営された。^⑥

問6 空欄Bにあてはまる上皇の名称を記しなさい。

問7 下線部④の院政が行われた時期に見られた事柄についての記述として正しいものを、つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 藤原頼通や藤原通憲が院の近臣として活躍した。
- イ. 上皇の命令を伝える綸旨が院庁から出された。
- ウ. のちに大覚寺統が継承する荘園群の長講堂領が成立した。
- エ. 郡司が支配権や収益権を得られる知行国が見られた。
- オ. 興福寺の僧兵が春日神社の神木をささげて強訴した。

問8 下線部④の院政が行われていた時期の文化を院政期の文化と呼ぶが、この院政期の文化の作品の名称として誤っているものを、つぎの名称ア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 源氏物語絵巻
- イ. 伴大納言絵巻
- ウ. 今昔物語集
- エ. 梁塵秘抄
- オ. 和漢朗詠集

問9 下線部⑤を発したのは、その後宇治で敗死する後白河上皇の皇子であった。この皇子の名称を記しなさい。

問10 下線部⑥に該当するつぎの人物の名称a～cは、源頼朝没後に滅ぼされた人物の名称である。この名称a～cについて、滅ぼされた順に正しく配列したものを、下のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a. 梶原景時
- b. 比企能員
- c. 和田義盛
- ア. a→b→c
- イ. a→c→b
- ウ. b→a→c
- エ. b→c→a
- オ. c→b→a

(3) 豊臣秀吉が没したのち、1600年に行われた関ヶ原の戦いで勝利した徳川家康は全国を支配下に置き、1603年には家康が征夷大將軍に任ぜられて江戸幕府が成立し、265年つづく江戸時代が始まった。

この時代、將軍職は徳川家に世襲され、將軍は大名、朝廷や寺社などを統制し、將軍と大名などが各地の都市や村々を統治した。また、江戸幕府の機構は、当初將軍の側近によって政務が分担される簡単なものであったが、3代將軍家光の頃には老中らが常時政務を担う統治組織として整えられた。そして、將軍を頂点とする江戸幕府の政治は、家光の頃まで武断的な様相が見られたが、4代將軍の家綱の時代からは転換されて文治主義的傾向が強まり、こうした政治は7代將軍（ C ）の時代までつづいた。

一方、江戸時代に入ると社会が安定して農業などの産業が進展し、街道や航路など交通網が整備され、商品や貨幣などの流通も拡大した。

問11 下線部⑦の江戸幕府の成立以降におこった出来事の記述として正しいものを、つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 徳川家康は京都の商人支倉常長をメキシコ（ノヴィスパン）に派遣した。
- イ. 徳川家康は大坂城にいた豊臣秀次を大坂の役で攻め滅ぼした。
- ウ. 一国一城令が出された年に武家諸法度が制定された。
- エ. 居城を無断修築したとして福島正則が減封の処分を受けた。
- オ. 徳川家光は徳川秀忠没後に征夷大將軍に任ぜられた。

問12 下線部⑧の時代にあった寛永期を中心とする江戸初期の文化の作品の一つとして、舟橋蒔絵硯箱という工芸品が現在東京国立博物館に所蔵されている。この作品を作った人物の名称として正しいものを、つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 俵屋宗達
- イ. 狩野永徳
- ウ. 尾形光琳
- エ. 本阿弥光悦
- オ. 林 鳳岡

問13 下線部⑨の時期におこったつぎの出来事 a～d について、出来事がおこった年代順に正しく配列したものを、下のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a. 朝鮮通信使の待遇を簡素にした。
 - b. 禁じられていた末期養子が初めて緩和された。
 - c. 新たな武家諸法度の発布にあわせ、殉死の禁止が命じられた。
 - d. 将軍に近侍する側用人という役職が初めて設けられた。
- ア. b→c→a→d
イ. b→c→d→a
ウ. c→a→d→b
エ. c→b→d→a
オ. d→c→a→b

問14 つぎの俳人の名称 a～e のうち、下線部⑨の時期よりのちの時期に活動が見られた俳人の名称の組合せとして正しいものを、下のア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- a. 与謝蕪村
 - b. 小林一茶
 - c. 松尾芭蕉
 - d. 西山宗因
 - e. 松永貞徳
- ア. a, b
イ. a, c
ウ. b, c
エ. b, e
オ. d, e

問15 空欄Cにあてはまる将軍の姓名を記しなさい。

問16 下線部⑩の農業に関する著作である『農業全書』を著した人物の姓名を記しなさい。

問17 下線部⑪の航路のうち、東廻り航路と西廻り航路の二つの航路を17世紀後半に幕命により整備した人物は、安治川などの治水事業にも尽力した江戸の商人で、晩年には幕府から禄米を受け、1699年に没した。この人物の姓名を記しなさい。

(4) 史料

一 (中略) (D) におきては、「たゞ念仏して、弥陀にたすけられまいらすべし」と、よきひとの仰をかふむりて、信ずるほかに、別の子細なきなり。念仏は、まことに浄土にうまるゝたねにてやはんべるらん。また、地獄にをつべき業にてやはんべるらん。惣じてもて存知せざるなり。たとひ、法然上人にすかさされまいらせて、念仏して、地獄におちたりとも、さらに後悔すべからずさふらふ。

(中略)

一 「善人なをもちて往生をとぐ、いはんや悪人をや。しかるを、世のひとつねにいはいはく、『悪人なを往生す、いかにいはんや善人をや』と。この条、一旦そのいはれあるにたれども、本願他力の意趣にそむけり。そのゆへは、自力作善の人は、ひとへに他力をたのむこゝろかけたるあひだ、弥陀の本願にあらず。しかれども、自力のこゝろをひるがへして、他力をたのみたてまつれば、真実報土の往生をとぐるなり。煩惱具足のわれらは、いづれの行にても生死をはなるゝことあるべからざるを哀たまひて、願をおこしたまふ本意、悪人成仏のためなれば、他力をたのみたてまつる悪人、もとも往生の正因なり。よりにて善人だにこそ往生すれ、まして悪人は」と仰さふらひき。

問18 史料は、序、本文 18 章、総括からなる一巻の仏教教義が記された著作の本文の第 2 章と第 3 章の部分を示したものである。この著作の名称と、編述した人物の名称を記しなさい。

問19 空欄 D には、史料に示した著作を編述した人物の師であった僧侶の名称が入る。あてはまる名称として正しいものを、つぎのア～オから一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 空也
- イ. 日蓮
- ウ. 源信
- エ. 親鸞
- オ. 道元

II つぎの史料(1~3)を読んで、以下の各設問に答えなさい。(30点)

史料1. 日本に於ては所謂^{いわゆ}豪農と称する者その数決して少きに非ざれども、多くはその所有地を数多^{あまた}の [A] 地に区画して他人に耕作せしめ、その自ら進みて大耕作に従事する者はなほ少きことは既に殿下瞭知せらるゝ所ならん。而して、明治年代に至り、僅に二三百人又は二三千人の豪農を増加したれども、この増加の割合に応じて、亦自ら大耕作に従事する者の増加したることを聞かず。故に豪農の増加に由りて国家の受けたる経済上の利益は実に僅少なるものにして、人口^{おおよ}大約そ二百万に上る三十四万七千戸の下級土地所有者の破産流亡したるを償ふに足らざるや明かなり。

日本農民の疲弊は社会の危険^{かも}を醸すこと、及、前陳の事實は從來健全なりし日本国の経済を衰弱せしめたることに就き、茲^{ここ}に、一々その例証を挙ぐるを要せざるべし。蓋^{りだ}し、従前は富裕にして土地所有者たりし数十万の農民も、今日は非常の困難に陥り、多くは独立の地位より [A] 人に零落し、農業に経験なきが為め、凶作の場合にも慈悲心なき市府の小資本家に向ひて [A] 料を払はざるを得ざるに至れり。是等農民の不満に禁へざること知るべきのみ。然れども、日本農民の性質^{しか}いささか過激に失することは、明治初年以來しばしば暴動を起したるを以て之を証するを得べし。余の知る所を以てするも明治六年より同十七年に至るまでに十八回の暴動起り、その^㉑中、二三回は陸軍の力を以て漸く鎮圧するに至れり。

日本農民の疲弊、若し今日と同一の速度を以て進行するとき、中級農民は十五箇年乃至二十箇年の後に全く消滅するに至るべし。即ち、今日現存する六十五万戸の中級農民は、殆ど、無一物の貧民と化し去るに至るべし。又、明治十九年の計算に依れば、僅に二百円以下の小耕地を有する農民、又は、他人の所有地を [A] する農民は、大約そ四百万戸なりしを以て、今日に至りては、その数遙に増加したるや疑を容れず。是等の農民中には、かつて富裕なりしも一朝貧困に陥り此等級に下りたる者あるを以て、不平の声常に此中に沸騰す。而して、最困難を極め赤貧洗ふが如く、高利の負債山を為す者も亦此種の農民に在り。^㉒此種の農民の数実に二千万人乃至千三百万人、即ち、殆ど一国民の多きに居るに、今日の如く少しも彼等の必要に應ずるの道を講ずる者なきは不注意の極と言はざるべからず。

(出典) 歴史学研究会編「日本史史料 4 近代」(表記は読みやすいように一部修正してある。)

問 1 この文章は農商務省のドイツ人顧問として活動したパウル・マイエットが「日本農民の疲弊及び其救治策」として 1891 年に記した報告書からの抜粋である。文中 に該当する適切な用語を漢字 2 字で記しなさい。

問 2 この史料にある自作農没落の背景になった経済政策として最も適切なものを以下の語群の中から選び、その記号をマークしなさい。

- ア. インフレ誘導政策
- イ. 不換紙幣の増発
- ウ. 国立銀行の設立
- エ. 金本位制
- オ. デフレ政策

問 3 この自作農没落の税制面での要因となった定額金納の地租の税率として適切なものを以下の語群の中から選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 地価の 5%
- イ. 地価の 6%
- ウ. 地価の 3.5%
- エ. 地価の 2.5%
- オ. 地価の 1.5%

問4 コメと並んで、この時期に生産者価格が急速に下落したことによって、多くの農家に打撃を与えることになった主要農産物を以下の語群の中から選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 菜種
- イ. 綿花
- ウ. 繭
- エ. 麻
- オ. 粟

問5 下線部④で暴動とされる動きのなかで1884年（明治17年）に困民党と称する約3000人の農民が蜂起した事件が起こった土地の名を漢字2字で記しなさい。

問6 下線部⑤の農民救済策としてマイエットが目指していたものとして不適切なものを以下の語群の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. 農業保険
- イ. 地租軽減
- ウ. 穀物貿易
- エ. 貯蓄銀行
- オ. 現物小作料

史料2. 明治末期の建築界にはヨーロッパの過去様式模倣の折衷主義に対する反省が起きていたが、この折衷主義を否定して近代の新しい建築芸術を樹立しようとする運動が起きたのは、一九二〇年（大正九）の分離派建築会の宣言であった。その宣言を実現するには従来の旧材料を排して新材料の鉄・セメント・ガラスで新構造法が実行されなければならなかった。こうした近代建築の気運は第一次世界大戦後の好況と

後の復興という機会により、分離派建築会の活動となったのである。すでに大正七年から東京丸の内のできた東京海上ビルで 構造の多層建築が実現されてビルディング建築が一般化しはじめたが、同時にアメリカ近代建築の指導者である が帝国ホテルの建築に従事して、建築における個性と独創性を日本の

建築家に目のあたりに知らせたことが近代化への重大な刺激となった。しかし、東京大学安田講堂や早稲田大学大隈講堂など、大正末期から昭和初期にかけて完成した新建築もゴシック風であり、懸賞当選の国会議事堂も折衷様式に属していた。そして分離派に属する新人建築家山田守設計の東京中央電信局や石本喜久治設計の白木屋などの代表作が、それらと同時に注目された。その後、日本近代建築の主流はヨーロッパ合理主義建築を反映しながら進展し、フランスのル＝コルビュジェについて前川国男や坂倉準三、ドイツのバウハウスについて山脇巖、グロピウスについて山口文象らの活躍、レイモンドやブルーノ＝タウトの来日があり、これらの動きは戦後にひきつがれた。

(出典) 研秀出版編「日本の歴史 大正・昭和 14」(表記は読みやすいように一部修正してある。)

問7 文中 に該当する出来事を漢字で記しなさい。

問8 文中 に該当する用語を漢字とカタカナで記しなさい。

問9 文中 に該当する2代目帝国ホテルの設計者の人名(姓のみ)をカタカナで記しなさい。

問10 下線部④で言う分離派の建築様式の流れに属するものとして最も適切なものを以下の語群の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

- ア. アール＝ヌヴォー
- イ. コロニアル＝スタイル
- ウ. ネオ・ゴシック
- エ. 擬洋風建築
- オ. 和洋折衷
- カ. 歴史主義

史料3. 簡単に沖縄の歴史をお話ししますと、沖縄は約五百年に及ぶ琉球王国の時代がありました。日本と中国・朝鮮・東南アジアを駆け巡って大貿易時代を謳歌しました。^{a)}琉球は一八七九年、今から一三六年前に日本に併合されました。これは琉球が強く抵抗したため、日本政府は琉球処分という名目で軍隊を伴って行われたのです。併合後に待ち受けていたのが七十年前の第二次世界大戦、国内唯一の軍隊と民間人が混在しての凄惨な地上戦が行われました。沖縄県民約十万人を含む約二十万人の人々が犠牲になりました。

戦後はほとんどの県民が収容所に収容され、その間に強制的に土地を接收され、収容所からふるさとに帰ってみると 飛行場をはじめ米軍基地に変わっていました。その後も、住宅に人が住んでいても「銃剣と 」で土地を強制的に接收されたわけです。1952年、サンフランシスコ講和条約による日本の独立と引き換えに、沖縄は米軍の施政権下に置かれ、日本国民でもアメリカ国民でもない無国籍人となり、県民を代表する国会議員を一人も国会に送ったことはありません。犯罪を犯した米兵が帰国することすらあった治外法権ともいえる時代でした。

の時は沖縄からB52爆撃機の出撃をはじめ、いろいろな作戦が展開されております。沖縄は日米安全保障体制と、日本の平和と高度成長を陰で支えてきたわけです。

(出典)『東京新聞』 2015年12月3日朝刊 「沖縄県名護市辺野古の埋め立て承認をめぐる代執行訴訟第一回口頭弁論 翁長知事意見陳述全文」より

問11 この王国の都であった首里の外港であり、下線部①の国際貿易の拠点として栄えた港の名を漢字2字で記しなさい。

問12 文中 は1996年に日米政府間で返還と代替施設の建設が合意された基地である。該当する地名を漢字3文字で記しなさい。

問13 文中 に該当する土木機械の名称を記しなさい。

問14 文中 に該当する用語を記しなさい。

問15 日本の国土面積のわずか0.6%である沖縄には米軍基地が集中している。日本全体の米軍専用施設のどれほどの面積が沖縄に集中しているかを以下の語群の中から一つ選び、その記号をマークしなさい。

ア. 43.8%

イ. 53.8%

ウ. 63.8%

エ. 73.8%

オ. 83.8%

III つぎの文章（A～E）中の空欄（a～h）に入れるのもっとも適切な語句を考え、正確な漢字で、記入しなさい。人名は、日本人については姓名を、外国人については姓のみをカタカナで記しなさい。また、設問（①～⑦）については、もっとも適切なものをそれぞれ一つ選び、その記号をマークしなさい。（30点）

- A. 幕末には、西洋諸国および西洋人が日本の政治に大きく関与するようになった。初代アメリカ総領事であった（ a ）は幕府に通商条約の調印を迫り、1858年に大老井伊直弼は勅許を得ずに日米修好通商条約の調印を強行した。さらに1863年の薩英戦争、翌年の四国艦隊下関砲撃事件での敗北の後、薩摩・長州両藩はイギリスに接近した。一方幕府は、横須賀製鉄所の建設や横浜フランス語伝習所の設立など、駐日フランス公使であった（ b ）を通じてフランスから支援を受けた。
- B. 明治政府はお雇い外国人を招聘し、西洋の先進的技術・学術・文化の摂取・普及に努めた。1872年に官営模範工場として、フランス人ブリューナの協力を得て富岡製糸場を開設した。また北海道開発にあたっては、道内への農業・畜産技術の移植をはかるため、アマースト大学に留学経験のある新島襄の紹介でアメリカ人教育者（ c ）を教頭に招き、1876年に札幌農学校を設立した。
- C. 1875年、日本の軍艦雲揚が朝鮮の草芝鎮砲台を挑発し、戦闘の末に仁川港近くの永宗城島を占領した（ d ）〔漢字3字〕事件をきっかけに、日本は朝鮮に開国を迫った。翌年に日朝修好条規を締結して朝鮮を開国させた日本は、朝鮮国内の親日派と連携しつつ、朝鮮半島における影響力強化をはかった。しかし、1882年の壬午軍乱、1884年の甲申事変を経て、朝鮮政府は宗主国であった清国への依存を強めたことから、日本国内では朝鮮および清国への強硬論が広がっていった。1885年に（ e ）〔人名〕によって発表された「脱亜論」は、こうした日本国内の世論をさらに後押しするものだった。
- D. 1904年2月にはじまった日露戦争で日本陸軍は、ロシア軍の守る旅順要塞を翌年はじめに占領し、3月には奉天会戦でクロパトキン率いるロシア軍を破った。さ

らに5月の日本海海戦では、日本海軍がロシアのバルチック艦隊を壊滅させた。開戦前に日本国内では、キリスト教徒の内村鑑三や、後に大逆事件で処刑される社会主義者の（ f ）〔人名〕などが非戦論・反戦論を唱えたが、対露同志会などが主張する主戦論が次第に広がっていった。しかしながら、多くの兵員を失い、巨額の軍事支出を費やした日本政府、国内での革命運動に苦しんだロシア政府とも戦争継続は困難となり、同年8月、アメリカの斡旋で講和交渉が持たれた。翌月、日本側全権（ g ）とロシア側全権ウィッテとの間でポーツマス条約が締結された。

E. 第1次世界大戦後の1921年、アメリカのハーディング大統領の提唱で、海軍軍拡競争の抑制とアジア太平洋地域の諸問題について国際的に協議するワシントン会議が開催された。同会議には、日本から主席全権の（ h ）や幣原喜重郎らが出席し、同年12月から翌年2月にかけて四カ国条約、九カ国条約、海軍軍縮条約が締結された。会議終了後の1922年6月に（ h ）は首相に就任したが、翌年、首相在任中に病死した。

〔設問〕

①Aに関して、日米修好通商条約で定められた開港地に含まれないのはどれか。

- ア. 神奈川
- イ. 兵庫
- ウ. 下田
- エ. 長崎
- オ. 新潟

②Aに関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. 1844年、オランダ国王から開国勧告を受けた幕府は薪水給与令を出し、異国船打払令の内容を緩和した。
- イ. 1855年、ロシア提督プチャーチンとの間で日露和親条約が締結され、千島列島については日・露両国人が雑居する地として国境を定めなかった。

- ウ. 1853年、アメリカ東インド艦隊司令長官ペリーは、4隻の軍艦を率いて浦賀沖に来航し、ピアース大統領の国書を示して日本に開国をせまった。
- エ. 日米修好通商条約の締結は尊王攘夷派の強い反発を招き、締結の2年後には、大老井伊直弼が江戸城桜田門外で、アメリカ総領事館の通訳ヒュースケンも江戸市中で殺害された。
- オ. 1861年、高杉晋作・井上馨・伊藤博文らが高輪東禅寺に所在したイギリス仮公使館を襲撃する東禅寺事件を起こした。

③Bに関する説明として誤っている文はどれか。

- ア. 1877年、西南戦争中にもかかわらず、政府は東京の上野で第1回国勸業博覧会を開き、産業技術の普及をはかった。
- イ. フランスから招聘されたボアソナードが起草した民法に対して、日本の伝統的倫理観を重視する立場からの批判が浴びせられたことから、帝国大学教授穂積八束は同民法を擁護する法理論を展開した。
- ウ. 熊本洋学校に学び、同校のアメリカ人教師ジェーンズから洗礼を受けた海老名弾正は、前橋・本郷両教会の創立など各地で伝道活動を行った後、同志社総長に就任した。
- エ. 北海道開発の中、アイヌへは同化政策が進められ、独自の生活・文化・習慣などは失われていった。同化政策に基づく北海道旧土人保護法が廃止されたのは、1997年のアイヌ文化振興法成立によってであった。
- オ. 富岡製糸場は後に三井家に払い下げ、さらに片倉製糸紡績会社による経営に移ったが、創立当時のレンガ造りの洋風建築が現存するなど保存状態が良好なため、2014年に世界文化遺産に登録された。

④Cに関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. 日朝修好条規は、釜山など三港の開港、日本側の領事裁判権、関税免除を認める内容の不平等条約であった。また、同条規には、清国との宗属関係を否定する内容も含まれていた。

- イ. 壬午軍乱では、朝鮮国王の父である大院君を支持する親日派がクーデタを決行したが、清国軍によって鎮圧された。
- ウ. 甲申事変では、金玉均らを中心とする事大党が日本公使館の支援を受けてクーデタを企てたが、清国軍によって鎮圧され、金玉均は日本に亡命した。
- エ. 甲申事変の後、日本側全権伊藤博文と清国側全権李鴻章の間に下関条約が結ばれ、日清両軍の朝鮮からの撤兵と、派兵時には相互に事前通告することが約束された。
- オ. 1894年、民族宗教である東学の幹部に率いられた農民反乱が起これると、日清両軍が朝鮮に出兵し、朝鮮政府側を支援する清国軍と東学側を支援する日本軍の間に軍事衝突が発生したことから日清戦争がはじまった。

⑤Dに関して、ポーツマス条約で日本が獲得した内容として誤りを含むものはどれか。

- ア. 沿海州およびカムチャッカ半島周辺の漁業権
- イ. 韓国に対する日本の指導・監督権
- ウ. 南樺太の領有権
- エ. 旅順・奉天の清国からの租借権
- オ. 旅順・長春間の鉄道の経営権

⑥Eに関して、この海軍軍縮条約が締結されたのは、どの内閣の時か。

- ア. 浜口雄幸内閣
- イ. 山本権兵衛内閣
- ウ. 加藤高明内閣
- エ. 原敬内閣
- オ. 高橋是清内閣

⑦Eに関する説明としてもっとも適切な文はどれか。

- ア. この海軍軍縮条約では、日本の主力艦保有総トン数について、アメリカ・イギリス両国の6割が認められた。

- イ. 九カ国条約では太平洋諸島の領土・権益の相互尊重が取り決められ、これによって日英同盟が失効した。
- ウ. この海軍軍縮条約では、日本の補助艦保有総トン数について、アメリカ・イギリス両国の7割が認められた。
- エ. 四カ国条約では中国の主権尊重と門戸開放が規定され、1917年に日本とアメリカの間で交わされた石井・ランシング協定は廃棄された。
- オ. 海軍軍令部長の反対を押し切ってこの海軍軍縮条約に調印した政府に対して、野党や海軍軍令部は統帥権の干犯であると激しく批判した。



